

命令文 <ページ1>

【命令文】とは？

→ 文字どおり、「命令」する時の文。英語ではこのような形で表します。

命令文(～しなさい、～しろ) = 動詞の原形 で文を始める！

例) Stand up. 立ちなさい。 Sit down. 座りなさい。

Raise your hand. 手を挙げなさい。

Read this page. このページを読みなさい。

Open your textbook(s) to page 35. 35 ページを開きなさい。

動詞の原形で文が始まる、このような文を「**命令文**」と呼びます。(例文の.....が動詞の原形)

英文は、通常、I stand up. (私は立ちます)のように

↑ ↑
主語 + 動詞 という形で文を作りますが、

主語を入れず、いきなり動詞から始まる!というのが命令文のとても大きな特徴(^▽^)

ところで「動詞」には、上の例文で使った stand, sit, raise, read, open... のような「一般動詞」の他に、「be 動詞」もあるよね。

be 動詞も命令文で使われることがあります。

例) Be careful. 注意しなさい。

Be happy. 幸せでいなさい。

Be kind to old people. お年寄り(年をとった人々)に親切にしなさい。

↑この Be が be 動詞の「原形」!

そして, careful, happy, kind は「形容詞」。

形容詞の意味を命令文にしたい時、be 動詞の原形が使われるよφ(^▽^)

※ I am happy. (私は幸せです) He is kind. (彼は親切です) など、

形容詞は be 動詞と一緒に英文を作るから、命令文の時は、be 動詞(の原形)が必要なのだ!

さらに…日本語だと「命令文」はまさに「命令」だけど、

英語では、「～してください」というちょっと「**お願い**」しているような文も、「命令文」の一種なのです!

丁寧な命令文(～してください) = Please + 動詞の原形 で文を始める!

(あるいは **動詞の原形** ... , please. という形)

例) **Please stand** up. = Stand up, **please**. 立ってください。

Please sit down. = Sit down, **please**. 座ってください。

Please read this page. = Read this page, **please**. このページを読んでください。

please を文末に↑付ける時は、「,(カンマ)」を必ず入れてね(.)φ

このように please(プリーズ)という語を付けることで、

丁寧な命令文(お願いするような気持ちの文)になるのです(^人^) ←お願いのポーズ!